



産業廃棄物処理計画書

令和5年5月22日

大分県知事

佐藤 樹一郎 殿

提出者

住 所 大分県玖珠郡九重町大字右田719-3

氏 名 株式会社 井 原 組

代表取締役社長 井 原 昭 文

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0973-77-6812

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 井 原 組
事業場の所在地	大分県玖珠郡九重町大字右田719-3
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06：総合工事業
② 事業の規模	65,694万円
③ 従業員数	23人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類（コンクリート塊・アスファルト塊）→再生処理業者に委託 再生砕石として再資源化 木くず→ 再生処理業者に委託 チップとして再資源化

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役社長

常務取締役 — 土木部部长

土木部課長 ——— 各現場代理人 (産業廃棄物管理担当者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状

【前年度 (令和4年度) 実績】

産業廃棄物の種類	がれき類・木くず	その他
排出量	2,110 t	30 t

 (これまでに実施した取組)
 産業廃棄物適正処理のための法令順守
 再生利用のための分別

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	がれき類・木くず	その他
排出量	1,500 t	30 t

 (今後実施する予定の取組)
 産業廃棄物適正処理のための法令順守
 再生利用のための分別

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
 がれき類・木くず・廃プラスチック類・金属くず・紙くず・ガラス
 陶磁器くず・その他の分別 (可能なもの)

②計画

 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
 がれき類・木くず・廃プラスチック類・金属くず・紙くず・ガラス
 陶磁器くず・その他の分別 (可能なもの)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第5面)

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類・木くず	その他
	全処理委託量	1,500 t	30 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			